

# 少子高齢社会に関する調査会

## 委員一覧 (25名)

会 長	清水 嘉与子 (自民)	荻原 健司 (自民)	島田 智哉子 (民主)
理 事	中島 啓雄 (自民)	狩野 安 (自民)	柳澤 光美 (民主)
理 事	中原 爽 (自民)	後藤 博子 (自民)	山本 孝史 (民主)
理 事	山谷 えり子 (自民)	坂本 由紀子 (自民)	蓮 舫 (民主)
理 事	神本 美恵子 (民主)	関口 昌一 (自民)	山本 保 (公明)
理 事	羽田 雄一郎 (民主)	中村 博彦 (自民)	鱈淵 洋子 (公明)
理 事	山本 香苗 (公明)	小川 勝也 (民主)	小林 美恵子 (共産)
	荒井 広幸 (自民)	岡崎 トミ子 (民主)	
	岩城 光英 (自民)	加藤 敏幸 (民主)	(16.10.12 現在)

### (1) 活動概観

#### 〔調査の経過〕

本調査会は、少子高齢社会に関し長期的かつ総合的な調査を行うため、今期第161回国会の平成16年10月12日に設置され、11月10日の理事会において、調査テーマを「少子高齢社会への対応の在り方について」と決定した。

今国会においては、平成16年11月10日、国立社会保障・人口問題研究所所長阿藤誠君、政策研究大学院大学教授松谷明彦君及び株式会社大和総研チーフエコノミスト原田泰君を参考人として招き、意見を聴取した後、質疑を行った。また、11月17日には、林田内閣府副大臣、衛藤厚生労働副大臣、蓮美国土交通副大臣及び下村文部科学大臣政務官から説明を聴取した後、質疑を行った。

11月24日には、これまでの参考人からの意見聴取や政府からの説明聴取等を踏まえ、具体的な調査計画等策定の参考に資するため各委員の意見交換を行った。

#### 〔調査の概要〕

平成16年11月10日の調査会では、参考人から、超高齢・人口減少社会は環境保全等の観点ではプラスであるが経済成長率の鈍化等マイナス面も無視できない、社会全体が子育てをする人に優しい社会となることが少子化対策には重要である、増税は経済を縮小させることとなるため人口減少に見合って財政支出を縮小するような財政システムへの転換こそが肝要である、人口増加時代につくられた制度の不適合を人口減少社会に合わせて改める必要がある等の意見が述べられた。その後、参考人に対し、①子どもを生みたい人が生むことができるようにするために必要な施策、②労働生産性を高めるための我が国の将来の産業構造・就業構造の望ましい在り方、③公共事業の基本的見直しと超長期計画作成の期限等について質疑を行った。

11月17日の調査会では、政府から説明を聴取した後、①パパ・クオータ制導入等男性の育児参加を更に推進するための方策、②人口減少に伴い我が国が直面すると考え

られる諸課題への政府の対応、③少子高齢社会を人口減少社会としてとらえて人口増加を前提としたシステムを改革する必要性、④少子高齢化対策を財源問題の側面から検討する必要性等について質疑を行った。

11月24日の調査会では、①高齢者の就労、健康づくりを重視した高齢者対策推進の必要性、②人口減少社会における年金制度、医療制度、介護制度の給付と負担の在り方、③少子高齢社会への対応について国の基本方針の役割等の政策評価の必要性、④子育て支援として企業における働き方の問題提起を行う必要性、⑤現在までの少子高齢化に関する政府の施策を抜本的に見直す必要性、⑥生命の大切さ、家庭の役割等についての理解を深める必要性等の意見が述べられた。

## (2) 調査会経過

### ○平成16年10月12日（火）（第1回）

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

### ○平成16年11月10日（水）（第2回）

○調査項目の選定について会長から報告があった。

○少子高齢社会に関する調査のため必要に応じ参考人の出席を求めることを決定した。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○少子高齢社会への対応の在り方について参考人国立社会保障・人口問題研究所所長阿藤誠君、政策研究大学院大学教授松谷明彦君及び株式会社大和総研チーフエコノミスト原田泰君から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕 中原爽君（自民）、山本孝史君（民主）、山本保君（公明）、小林美恵子君（共産）、荒井広幸君（自民）、神本美恵子君（民主）、山谷えり子君（自民）、加藤敏幸君（民主）、中島啓雄君（自民）、岡崎トミ子君（民主）、柳澤光美君（民主）、島田智哉子君（民主）

### ○平成16年11月17日（水）（第3回）

○少子高齢社会への対応の在り方について林田内閣府副大臣、衛藤厚生労働副大臣、蓮実国土交通副大臣及び下村文部科学大臣政務官から説明を聴いた後、衛藤厚生労働副大臣、蓮実国土交通副大臣、林田内閣府副大臣、下村文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕 中原爽君（自民）、山谷えり子君（自民）、山本香苗君（公明）、蓮舫君（民主）、坂本由紀子君（自民）、山本孝史君（民主）、荒井広幸君（自民）、小林美恵子君（共産）、加藤敏幸君（民主）、岡崎トミ子君（民主）、島田智哉子君（民主）、神本美恵子君（民主）、荻原健司君（自民）、鰐淵洋子君（公明）、柳澤光美君（民主）、関口昌一君（自民）

○平成16年11月24日（水）（第4回）

○少子高齢社会への対応の在り方について意見の交換を行った。

○平成16年12月2日（木）（第5回）

○少子高齢社会に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。